

# 2015年度【前期】立命館大学サービスラーニングセンター 学生コーディネーター募集要項

2015年4月 立命館大学サービスラーニングセンター

## サービスラーニングセンターとは

立命館大学サービスラーニングセンターは、学生の力を地域社会のニーズとつなぎ、学生の学びを深めるための支援に取り組んでいます。※サービスラーニングとは、社会への貢献活動（サービス）を通じ、社会や仲間との関係性の中で学ぶ（ラーニング）という教育手法です。

## 学生コーディネーターとは

学生コーディネーターは、サービスラーニングセンターの一員として責任と主体性を持って活動を行います。さまざまな学部回生の学生がチームとして、キャンパスの特色を活かし学生と地域をつなぐ活動を行います。同じ学生の立場から、ボランティアや地域活動をしたい学生へ活動やイベントを紹介し、ボランティアや地域活動に参加するためのきっかけづくりを目的としたサービスラーニングセンターの課外プログラムの企画運営に携わります。

## 学生コーディネーターで学べること

- ◆さまざまな分野で活動する学生や地域での世代を超えた人たちとの出会い、一緒に活動することで、自身の視野の広がりや他者を巻き込んだ企画立案能力の向上につながります。
- ◆学内外のボランティア情報（国際、環境、福祉、まちづくり、教育など）の収集を通じ、情報収集能力がつけます。
- ◆地域に関心を向け、NPO（非営利組織）や地域団体へ学生をつなぐ活動を通して、地域の魅力を発見できます。



## 学生コーディネーターの声



私は元々学内の子どもボランティアサークルに所属しており、その活動の魅力を周囲の人に知ってもらいたいと感じていましたが、しばしば友人から活動内容がボランティアであるという理由からマイナスな意見をもらっていました。ボランティアという言葉の印象を変えたいと思った私は、学生コーディネーターになりました。コーディネートで来室者と対話を重ね、学生が本当に求めていることを一緒に探す時間は楽しく、センターを利用してよかったという言葉ももらえた時は、何より嬉しく思います。私たちが紹介している情報の先には、活動や地域に対する強い思いを抱えた沢山の人がいて、学生を待っているからです。人と人の新しい繋がりが生まれるお手伝いをしてみたいと思った方、一緒に活動してみませんか？（産業社会学部 3回生 笠原優）



僕は学生コーディネーターの活動にやりがいや魅力を感じています。僕たちの活動は参加者としてだけでなく企画・運営に携わる機会に恵まれています。例えば、僕はセンターの課外プログラムである「あやべ里山再生プロジェクト」の企画・運営に携わる過程で、地域の人々や学生の喜ぶ姿を見て、活動にやりがいを感じました。また、地域の面白いおっちゃん、おばちゃん、似た活動をしている学生やボランティアの最先端を走る人々などに会えることが魅力です。このような人々と深く関わることで、面白く情熱を持った魅力的な人々であると気づきました。人とのお会いを大事にすることは、自分たちの活動や地域をより良くすることになると思います。僕たちと一緒に活動してみませんか？（産業社会学部 3回生 精進竜己）

## 学生コーディネーターの活動（予定）

### ◆ボランティアや地域活動の紹介

学生コーディネーターが、自分の経験やサービ斯拉ーニングセンターの持つ情報をもとに、ボランティア活動を探している学生へ活動を紹介します。学生の得意なことや好きなこと、関心のある活動などを聞き出しながら、学生にぴったりの活動をコーディネートします。（ボランティアコーディネーション）



### ◆ボランティアガイダンス「Let's Start Volunteer!」

学生が、参加できるボランティア活動を紹介する、合同ガイダンスを企画します。国際協力、高齢者福祉、子ども・青少年、障害児・者など、さまざまな分野でボランティアを受け入れている団体を招き、活動紹介をしていただきます。参加学生にとって、地域で活動しているボランティア団体・NPO・NGOの方々と直接話し、実際の活動を知るチャンスとなります。

### ◆ボランティア1日体験プログラム「イチボラ」

ボランティアに興味はあるけど、「参加するきっかけがない」、「一歩を踏み出せない」そんな学生を対象に、実際にボランティアを体験するプログラムです。様々な分野の団体を紹介し、参加者と学生コーディネーターがともに現場で活動します。



### ◆地域活性プロジェクト

高齢化、過疎化の進む地域で学生が里山再生の活動に取り組みます。活動内容や食事、交流時間などは地域の方と職員、学生コーディネーターが相談をしながら決めていきます。

### ◆その他、学生コーディネーター企画

お昼ごはんを食べながら、ボランティア活動に関するテーマで気軽にお話をしたり、学生コーディネーターが進行をしながら、ボランティア活動に参加した学生の話の聞いたり、募集中の活動を紹介したり、参加者の質問に答えたりとボランティア活動が身近に感じられるような交流プログラムを行っています。



### ◆復興支援活動

岩手県大船渡市盛町の「盛町七夕まつり」の運営サポートを中心に、復興支援活動、地域課題に取り組みます。また、地域の方や他大学の学生と交流を行います。

## 【活動開始までの流れ】

※学生コーディネーターに応募される方は、下記への参加は原則必須です。

4月7日(火)～5月1日(金) 予定 ※詳しくはHPをご確認ください

### ■学生コーディネーター募集ガイダンス

学生コーディネーターの役割や活動内容について説明します。

### ◎応募期間

2015年4月7日(火)10:00

～5月8日(金)17:00

4月13日(月)～5月16日(金) 予定 ※日時は相談の上決定

### ■個別面接

応募動機や学生コーディネーターとしてやりたいことなどを伺います。

5月18日(月)～

### ■活動スタート

他のメンバーと共に、企画やミーティングに参加します。

※応募が早ければ、5月18日より前にも随時ミーティング等に参加してもらいます

### ■オリエンテーション・研修

メンバーの顔合わせを行い、メンバーリスト、ミーティングの説明など、活動にあたって知っておくべきことについて説明します。

また、サービスラーニングセンターおよび学生コーディネーターの意義や役割、持つべき視点について学びます。

## 【よくある質問】

### Q1. この活動はボランティアサークルですか？

「学生コーディネーター」は、ボランティアサークルではありません。大学の機関であるサービスラーニングセンターに所属して活動する「学生スタッフ」として、チームで活動を行います。

### Q2. ボランティアや地域活動を紹介する際の情報はどやって集めますか？

サービスラーニングセンターにはちらしやポスターにて、多くのボランティアや地域活動情報が届きます。また学生コーディネーターも積極的に地域に出て、学内外のボランティアや地域の情報収集を行います。

### Q3. 私は、地域でのボランティア活動に参加しています。活動とコーディネーターの両立は可能でしょうか？

学生コーディネーターは、ボランティア活動の啓発・推進を担う役割を期待されていることから、それぞれがボランティア活動に参加していることが望まれます。したがって、ボランティア活動と学生コーディネーターとしての活動を両立させることは、可能であるだけでなく、むしろ積極的に学内外でボランティアサークル、NPO、NGO等で活動し、その経験を発信することが期待されます。

### Q4. 研修はどのようなことをするのでしょうか？

ボランティアや地域参加に関する正しい理解や、その支援のための方法等に関する講義、ワークショップを織り込んだ研修を行います。また、活動をふりかえる機会としての研修も随時行っています。研修の一部として、サービスラーニングセンターが開講しているサービスラーニング課目の受講も強くおすすめします。

### Q5. 応募用紙の「ボランティア活動歴」には、何を書けばよいのでしょうか？

学生コーディネーターは、「ボランティアコーディネーター」として、学生の視点から学生の活動を支援します。「ボランティア活動歴」には、今までに取り組んできたボランティア活動をできるだけ具体的に記入してください。団体に所属していた経験や現在所属している場合も合わせて記入ください。

# 【応募要項】

## 【活動内容】

- ◇ 地域活動やボランティア活動のコーディネーション（ボランティアコーディネーション）
  - ◇ 学内外のボランティアや地域の情報収集
  - ◇ ボランティア活動の啓発・推進のためのイベントの企画・運営
  - ◇ 学内のボランティア系団体の活動サポート
  - ◇ 東日本大震災復興支援活動や災害支援活動への参加
  - ◇ その他サービスラーニングセンター事業の補助
- ※ボランティア活動を広め、支えていくためのアイデア、企画力、実行力に期待します。

## 【活動条件】

- ◇ 活動期間（研修を含む）：2015年5月18日（月）～2016年3月31日（木）
- ◇ 任命式および学生コーディネーターとしての合宿研修に参加していただきます。参加必須とします。
- ◇ 初年度以降、登録は自動的に継続されます。（※1年ごとに継続の意思確認を行います。）
- ◇ 学生コーディネーターの活動は原則としてボランティア（無償）です。
- ◇ 事業の引率等を除き、交通費は支給しません。

## 【募集人数】

- ◇ 10人程度（キャンパスごとに募集）

## 【応募資格】

- ◇ 本学の学部学生、または大学院生
- ◇ 学生コーディネーターとして、ミーティングに参加できる方（週2回程度）
- ◇ ワード、エクセル等の基本的なパソコン操作能力を有する方

### <こんな方を求めています！>

- ◇ 明朗活発で、人と話すのが好きな方
- ◇ ボランティアや地域活動の啓発・推進に意欲のある方  
（現在ないしは過去にボランティア活動に取り組んだ経験のある方）
- ◇ 地域や社会問題に関心を寄せ、それに対し積極的に取り組みたいと思っている方
- ◇ 東日本大震災復興支援活動や災害支援活動に携わりたいと思っている方

### <上記をふまえた上で、さらにこんな特技をお持ちの方大歓迎！>

- ・ SNS（twitter/facebook など）やHPでの情報発信スキルのある方
- ・ 広報物をデザインすることが得意な方
- ・ イラストや文章を作成することが好きな方
- ・ パソコンなどの機器に詳しい方

## 【応募書類】

「応募用紙」に必要事項を黒のボールペンで記入し、サービスラーニングセンターの窓口に提出してください。  
※Eメール、FAX、郵送による応募は一切受け付けておりません。

## 【応募期間】

- ◇ 前期募集…2015年4月7日（火）10:00～5月8日（金）17:00まで

## 【応募書類提出場所】

各キャンパスのサービスラーニングセンター窓口まで提出ください

衣笠：（学而館1階） BKC：（アドセミナリオ1階） OIC：（A棟1階AN事務室 学びステーション内）

## 【選考と採否通知】

- ◇ 応募用紙の提出後、日程調整を行い、面接の日程を決定します。
- ◇ 採否の通知は、5月中旬予定しています。

## 【問い合わせ先】 立命館大学サービスラーニングセンター（E-mail：ritsvc@st.ritsume.ac.jp（キャンパス共通））

【衣笠】〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 学而館1階

TEL：075-465-1952 FAX：075-465-1982

【BKC】〒525-8577 滋賀県草津市野路東1-1-1 アドセミナリオ1階

TEL：077-561-5910 FAX：077-561-5912

【OIC】〒567-8570 大阪府茨木市岩倉町2-150 A棟1階AN事務室 学びステーション内

TEL：072-665-2050 FAX：072-665-2059